

資料第 1423 号

令和 3 年社会生活基本調査

～結果の概要～

令和 5 年 3 月

広島県総務局統計課

令和3年社会生活基本調査 結果について

社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間における主な活動について調査し、仕事や家庭生活に費やされる時間、地域活動等へのかかわりなどの実態を明らかにし、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的とし、昭和51年の第1回調査以来5年ごとに実施している。

令和3年調査は、調査票Aと調査票Bの2種類の調査票を用い、令和3年10月20日現在で実施した。調査対象は、全国の世帯から無作為に選定した約9万1千世帯に住んでいる10歳以上の世帯員（約19万人）である。

この集計結果は、総務省統計局が令和4年8月31日に公表した結果に基づき、広島県の状況について作成したものである。

—主な用語—

○行動者数

過去1年間（令和2年10月20日～令和3年10月19日）に該当する種類の活動を行った人（10歳以上）の数

○行動者率

10歳以上人口に占める行動者数の割合（％）による。

○平均行動日数

行動者について平均した過去1年間の行動日数

○総平均時間

該当する種類の活動をしなかった人を含む全員の平均

○行動者平均時間

該当する種類の活動をした人のみについての平均

○週全体平均

平日、土曜日、日曜日の曜日別結果の平均

—利用上の注意—

- 1 ポイント差は、表章数値から算出している。
- 2 本文中の各活動の種類名については、一部省略をしている。
- 3 この結果の概要では、特に断りのない限り、総平均時間の数値を記載している。
- 4 統計表中「—」は、該当数字のない箇所である。
- 5 統計表中「…」は、サンプルサイズが10未満で、結果精度の観点から表章していない箇所である。

目 次

I 生活時間に関する結果

1	1日の生活時間の配分	1
2	家事関連時間	3
	(1) 家事関連時間は男性が増加傾向。男女差は縮小しているが依然として一定時間存在	
	(2) 6歳未満の子供を持つ世帯の妻は、5年前に比べ家事時間が27分減少、育児時間は33分減少	
	(3) 介護者における介護・看護時間は男性が2時間25分、女性が2時間1分と平成28年に引き続き男性が女性を上回る	
3	仕事の状況	5
	(1) 5年前に比べ男性の仕事時間は10分の減少、女性は6分の増加	
	(2) 「正規の職員・従業員」及び「正規の職員・従業員以外」共に仕事時間が減少	
4	スマートフォン・パソコンなどの使用状況	6
	(1) スマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合は、15～19歳で最も高い	
	(2) スマートフォン・パソコンなどの使用時間が長い人は、睡眠時間などが短い傾向	

II 生活行動に関する結果

1	学習・自己啓発・訓練	8
	(1) 「学習・自己啓発・訓練」の行動者率は38.4%で、5年前より4.1ポイント上昇	
	(2) 男性は「パソコンなどの情報処理」の行動者率が最も高く、女性は「家政・家事」の行動者率が最も高い	
2	ボランティア活動	10
	(1) 「ボランティア活動」の行動者率は18.6%で、5年前より7.0ポイント低下	
	(2) 「災害に関係した活動」の行動者率は5年前より低下している	
3	スポーツ	13
	(1) 「スポーツ」の行動者率は65.3%で、5年前より1.2ポイント低下	
	(2) 行動者率は「ウォーキング・軽い体操」が最も高い	
	(3) 「ウォーキング・軽い体操」、「バスケットボール」などは行動者率が5年前より上昇した一方、「ボウリング」及び「水泳」を始めとした多くのスポーツで低下	
4	趣味・娯楽	16
	(1) 「趣味・娯楽」の行動者率は85.1%で、5年前より2.0ポイント低下	
	(2) 行動者率は「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が最も高い	
	(3) 「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」などは行動者率が5年前より上昇した一方、「遊園地、動植物園、水族館などの見物」及び「カラオケ」の行動者率は大幅な低下	
5	旅行・行楽	19
	(1) 「旅行・行楽」の行動者率は47.1%で、5年前より23.0ポイントの大幅な低下	

I 生活時間に関する結果

1 1日の生活時間の配分

10歳以上の人について、行動の種類別に週全体平均（以下「週全体」という。）による1日の生活時間をみると、睡眠時間が7時間59分、仕事時間が3時間23分、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間が2時間16分などとなっている。（表I-1-1）

生活時間について、平成28年と比べ、休養・くつろぎの時間は20分の増加と最も増加が大きくなっており、次いで睡眠時間が17分の増加となっている。一方、学習時間、移動（通勤・通学を除く）の時間及びテレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間は8分の減少と最も減少が大きくなっており、次いで育児時間及び交際・付き合いの時間が4分の減少などとなっている。（表I-1-1）

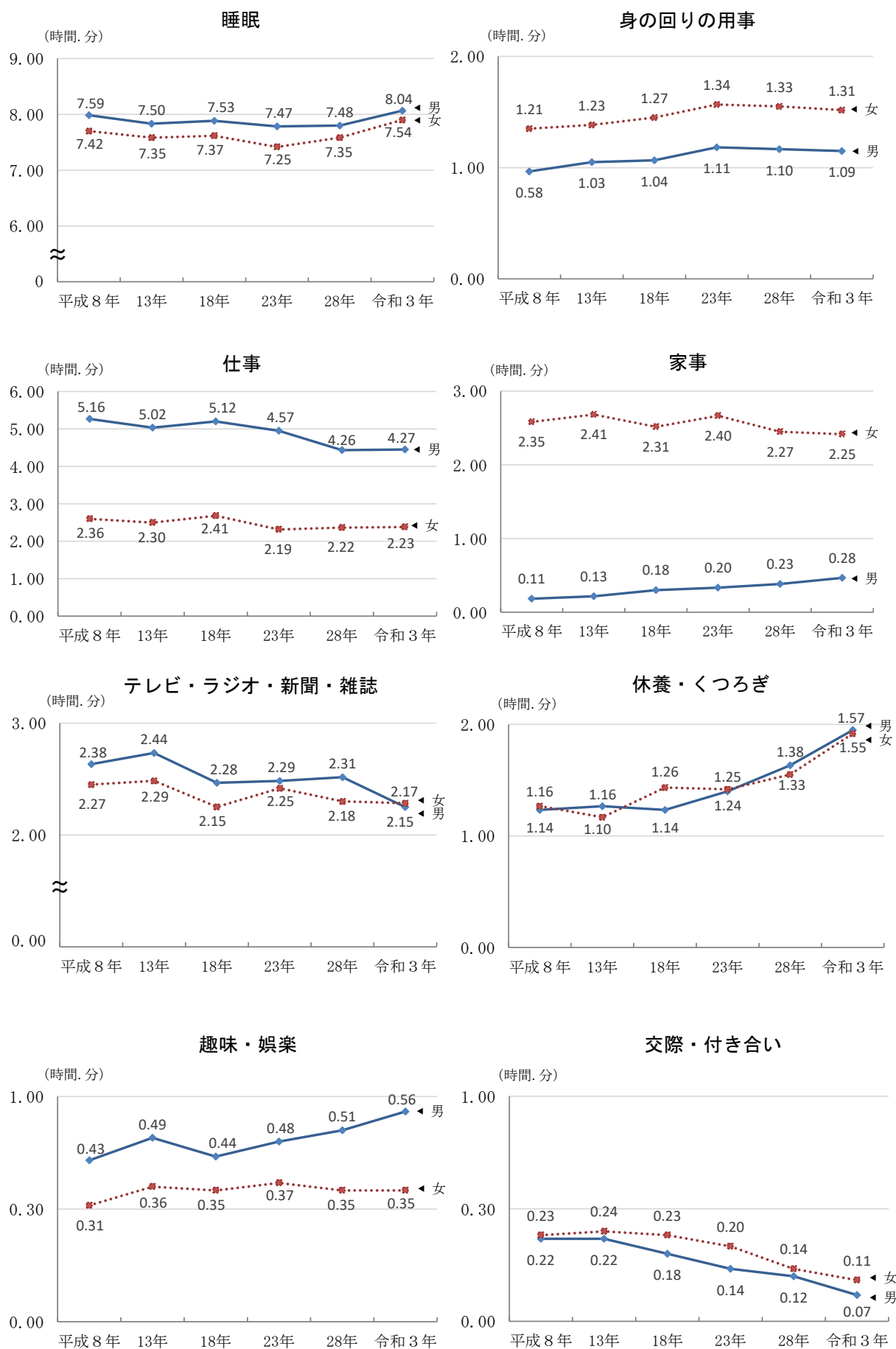
生活時間について、男女別に平成28年と比べると、男性は休養・くつろぎの時間が19分の増加、睡眠時間が16分の増加などとなっており、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間が16分の減少、学習時間が10分の減少などとなっている。一方、女性は休養・くつろぎの時間が22分の増加、睡眠時間が19分の増加などとなっており、移動（通勤・通学を除く）の時間が9分の減少、学習時間及び育児時間が7分の減少などとなっている。（表I-1-1）

主な行動の種類について、過去25年間の推移をみると、休養・くつろぎの時間は増加傾向となっている一方、交際・付き合いの時間は減少傾向となっている。また、睡眠時間及び休養・くつろぎの時間については、令和3年は男女共に過去25年間で最も長くなった。（図I-1-1）

表I-1-1 男女、行動の種類別生活時間（週全体）－広島県（平成28年、令和3年）

行動の種類	(時間.分)								
	総 数			男			女		
	平成28年	令和3年	増 減	平成28年	令和3年	増 減	平成28年	令和3年	増 減
1次活動	10.44	10.58	0.14	10.35	10.50	0.15	10.52	11.05	0.13
睡眠	7.42	7.59	0.17	7.48	8.04	0.16	7.35	7.54	0.19
身の回りの用事	1.21	1.20	-0.01	1.10	1.09	-0.01	1.33	1.31	-0.02
食事	1.41	1.38	-0.03	1.37	1.37	0.00	1.44	1.40	-0.04
2次活動	6.55	6.42	-0.13	6.44	6.37	-0.07	7.06	6.47	-0.19
仕事等	4.41	4.33	-0.08	5.53	5.43	-0.10	3.33	3.27	-0.06
通勤・通学	0.30	0.29	-0.01	0.37	0.36	-0.01	0.23	0.23	0.00
仕事	3.22	3.23	0.01	4.26	4.27	0.01	2.22	2.23	0.01
学業	0.49	0.41	-0.08	0.50	0.40	-0.10	0.48	0.41	-0.07
家事関連	2.14	2.09	-0.05	0.50	0.54	0.04	3.32	3.20	-0.12
家事	1.27	1.28	0.01	0.23	0.28	0.05	2.27	2.25	-0.02
介護・看護	0.03	0.04	0.01	0.01	0.02	0.01	0.05	0.05	0.00
育児	0.17	0.13	-0.04	0.05	0.06	0.01	0.27	0.20	-0.07
買い物	0.27	0.24	-0.03	0.21	0.18	-0.03	0.33	0.30	-0.03
3次活動	6.21	6.20	-0.01	6.41	6.33	-0.08	6.02	6.08	0.06
移動(通勤・通学を除く)	0.28	0.20	-0.08	0.26	0.20	-0.06	0.30	0.21	-0.09
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.24	2.16	-0.08	2.31	2.15	-0.16	2.18	2.17	-0.01
休養・くつろぎ	1.36	1.56	0.20	1.38	1.57	0.19	1.33	1.55	0.22
学習・自己啓発・訓練(学業以外)	0.12	0.12	0.00	0.13	0.14	0.01	0.11	0.11	0.00
趣味・娯楽	0.43	0.45	0.02	0.51	0.56	0.05	0.35	0.35	0.00
スポーツ	0.14	0.13	-0.01	0.18	0.17	-0.01	0.10	0.08	-0.02
ボランティア活動・社会参加活動	0.05	0.03	-0.02	0.05	0.03	-0.02	0.04	0.02	-0.02
交際・付き合い	0.13	0.09	-0.04	0.12	0.07	-0.05	0.14	0.11	-0.03
受診・療養	0.07	0.08	0.01	0.05	0.05	0.00	0.09	0.09	0.00
その他	0.20	0.18	-0.02	0.21	0.17	-0.04	0.19	0.19	0.00

図 I - 1 - 1 男女、主な行動の種類別生活時間の推移（週全体）
—広島県（平成8年～令和3年）



2 家事関連時間

(1) 家事関連時間は男性が増加傾向。男女差は縮小しているが依然として一定時間存在

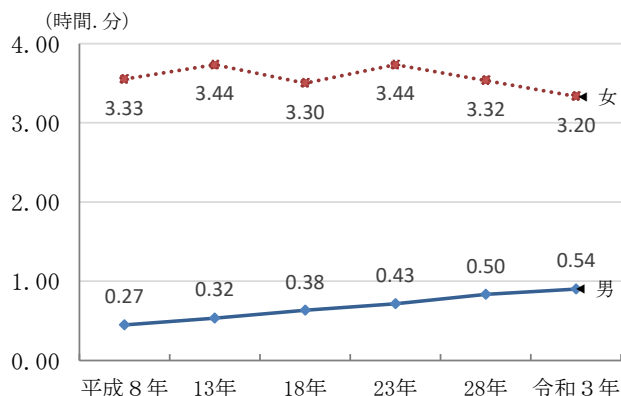
家事関連時間を男女別に平成28年と比べると、男性は54分で4分の増加、女性は3時間20分で12分の減少となっている。(表I-2-1)

過去25年間の家事関連時間の推移をみると、平成8年に比べ、男性は27分の増加、女性は13分の減少となっている。男女の差は2時間26分となっており、平成8年の3時間6分と比べると40分縮小しているが、依然として差は大きい。(表I-2-1、図I-2-1)

表I-2-1 男女別家事関連時間の推移(週全体)
—広島県(平成8年～令和3年)

(時間.分)			
年	男	女	男女差
平成8年	0.27	3.33	-3.06
13年	0.32	3.44	-3.12
18年	0.38	3.30	-2.52
23年	0.43	3.44	-3.01
28年	0.50	3.32	-2.42
令和3年	0.54	3.20	-2.26

図I-2-1 男女別家事関連時間の推移(週全体)
—広島県(平成8年～令和3年)



(2) 6歳未満の子供を持つ世帯の妻は、5年前に比べ家事時間が27分減少、育児時間は33分減少

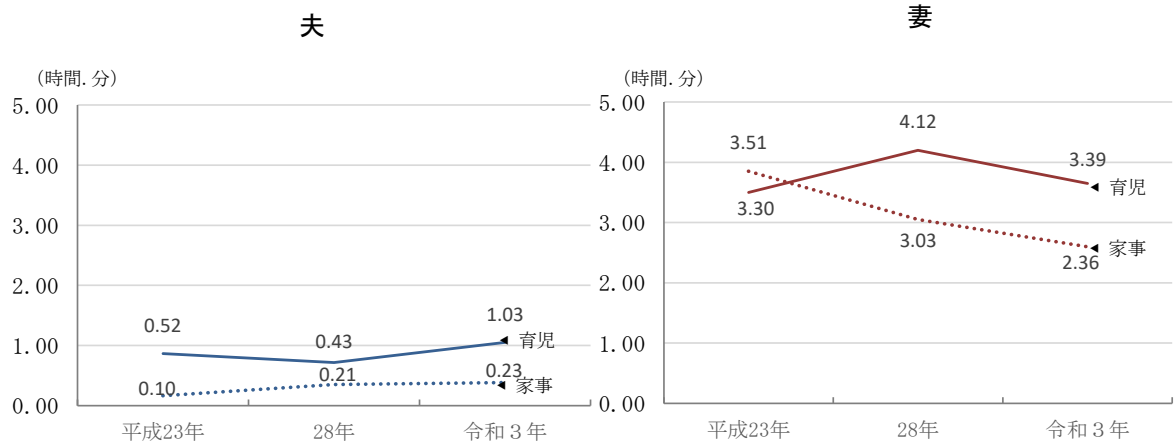
子供がいる世帯のうち6歳未満の子供がいる世帯について、夫と妻の家事関連時間をみると、夫は1時間39分、妻は6時間51分となっており、平成28年と比べると夫は12分の増加、妻は1時間17分の大幅な減少となっている。家事関連時間の内訳についてみると、夫の家事時間は2分増加、育児時間は20分増加している。一方、妻の家事時間は27分の減少、育児時間は33分の減少とそれぞれ大きく減少している。(表I-2-2、図I-2-2)

表I-2-2 6歳未満の子供を持つ夫・妻の家事関連時間の推移(週全体、夫婦と子供の世帯)
—広島県(平成23年～令和3年)

行動の種類	(時間.分)					
	夫			妻		
	平成23年	28年	令和3年	平成23年	28年	令和3年
家事関連	1.15	1.27	1.39	7.58	8.08	6.51
家事	0.10	0.21	0.23	3.51	3.03	2.36
介護・看護	0.00	0.00	-	0.03	0.04	0.07
育児	0.52	0.43	1.03	3.30	4.12	3.39
買い物	0.13	0.23	0.13	0.34	0.49	0.29

注)「家事関連時間」は「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」。

図 I - 2 - 2 6歳未満の子供を持つ夫・妻の家事時間、育児時間の推移
(週全体、夫婦と子供の世帯) - 広島県 (平成23年～令和3年)



(3) 介護者における介護・看護時間は男性が2時間25分、女性が2時間1分と平成28年に引き続き男性が女性を上回る

15歳以上でふだん家族を介護している人(以下「介護者」という。)は16万8千人で、平成28年と比べ2万8千人の増加となっている。男女別にみると、男性が6万1千人、女性が10万7千人となっており、女性が介護者全体の約6割を占めている。年齢階級別にみると、40歳～49歳及び70歳以上で介護者数がそれぞれ1万3千人の増加となっており、60歳以上で介護者全体の約5割を占めている。(表I-2-3)

介護者のうち、調査当日に実際に介護・看護を行った人の平均時間(行動者平均時間)は、男性が2時間25分、女性が2時間1分と、平成28年に引き続き男性が女性を上回っている。(表I-2-3)

表 I - 2 - 3 男女、年齢階級別介護者数、行動者平均時間(週全体、15歳以上)
- 広島県 (平成28年、令和3年)

男女 年齢階級	介護者数									男女 年齢階級	行動者平均時間		
	平成28年			令和3年			増減				平成28年	令和3年	増減
	実数 (千人)	人口比 (%)	構成比 (%)	実数 (千人)	人口比 (%)	構成比 (%)	実数 (千人)	人口比 (%)	構成比 (%)				
総数	140	5.9	100.0	168	7.2	100.0	28	1.3	0.0	総数	2.27	2.09	-0.18
30歳未満	6	1.5	4.3	6	1.5	3.6	0	0.0	-0.7	30歳未満	1.45	-	-
30～39歳	8	2.4	5.7	6	2.0	3.6	-2	-0.4	-2.1	30～39歳	4.18	0.23	-3.55
40～49歳	14	3.4	10.0	27	7.0	16.1	13	3.6	6.1	40～49歳	1.20	2.50	1.30
50～59歳	37	11.4	26.4	39	10.9	23.2	2	-0.5	-3.2	50～59歳	2.07	1.40	-0.27
60～69歳	44	10.8	31.4	47	14.4	28.0	3	3.7	-3.5	60～69歳	2.23	2.03	-0.20
70歳以上	30	6.0	21.4	43	7.3	25.6	13	1.3	4.2	70歳以上	2.33	2.41	0.08
男	56	4.9	100.0	61	5.4	100.0	5	0.5	0.0	男	2.41	2.25	-0.16
30歳未満	30歳未満
30～39歳	30～39歳
40～49歳	5	2.4	8.9	14	7.1	23.0	9	4.7	14.0	40～49歳	0.53	3.37	2.44
50～59歳	13	8.1	23.2	13	7.3	21.3	0	-0.8	-1.9	50～59歳	1.10	0.40	-0.30
60～69歳	18	9.1	32.1	11	7.0	18.0	-7	-2.1	-14.1	60～69歳	2.37	2.07	-0.30
70歳以上	13	6.1	23.2	20	7.9	32.8	7	1.7	9.6	70歳以上	5.46	3.22	-2.24
女	84	6.8	100.0	107	8.8	100.0	23	2.0	0.0	女	2.19	2.01	-0.18
30歳未満	30歳未満
30～39歳	6	3.7	7.1	30～39歳	3.19
40～49歳	9	4.4	10.7	13	6.7	12.1	4	2.3	1.4	40～49歳	1.36	2.51	1.15
50～59歳	24	14.5	28.6	27	15.0	25.2	3	0.5	-3.3	50～59歳	2.11	1.48	-0.23
60～69歳	26	12.3	31.0	35	20.7	32.7	9	8.4	1.8	60～69歳	2.16	2.26	0.10
70歳以上	18	6.2	21.4	23	6.9	21.5	5	0.7	0.1	70歳以上	1.59	2.23	0.24

注) ふだんの状態がはっきり決められない場合は、1年間に30日以上介護をしていれば「ふだん介護をしている」とした。

3 仕事の状況

(1) 5年前に比べ男性の仕事時間は10分の減少、女性は6分の増加

有業者（15歳以上。以下同じ。）についてみると、有業者数は144万9千人、有業率は62.1%となっており、平成28年と比べ、有業者数は2千人増加、有業率は1.2ポイント上昇した。

有業者の仕事時間についてみると、男性が6時間31分、女性が4時間47分と男性が女性に比べ1時間44分長くなっている。平成28年と比べると、男性は10分の減少、女性は6分の増加となっている。（表I-3-1）

表I-3-1 男女、従業上の地位別有業者数、有業率及び仕事時間（週全体、15歳以上）
—広島県（平成28年、令和3年）

男 女 従業上の地位	平成28年			令和3年			増 減		
	有業者数 (千人)	有業率 (%)	仕事時間 (時間・分)	有業者数 (千人)	有業率 (%)	仕事時間 (時間・分)	有業者数 (千人)	有業率 (ポイント)	仕事時間 (時間・分)
総数	1,447	60.8	5.48	1,449	62.1	5.45	2	1.2	-0.03
うち雇用されている人	1,219	-	5.54	1,230	-	5.42	11	-	-0.12
うち自営業主	119	-	5.34	103	-	6.28	-16	-	0.54
男 総数	805	70.2	6.41	813	72.1	6.31	8	1.9	-0.10
うち雇用されている人	675	-	6.43	661	-	6.28	-14	-	-0.15
うち自営業主	82	-	6.13	79	-	6.49	-3	-	0.36
女 総数	641	52.2	4.41	636	52.7	4.47	-5	0.5	0.06
うち雇用されている人	544	-	4.50	569	-	4.50	25	-	0.00
うち自営業主	37	-	4.00	24	-	5.27	-13	-	1.27

(2) 「正規の職員・従業員」及び「正規の職員・従業員以外」共に仕事時間が減少

有業者のうち雇用されている人の仕事時間を雇用形態別にみると、「正規の職員・従業員」が6時間52分、「正規の職員・従業員以外」は3時間52分となっており、平成28年と比べると、「正規の職員・従業員」が21分の減少、「正規の職員・従業員以外」は13分の減少といずれも大きな減少となっている。

男女、雇用形態別に平成28年と比べると、「正規の職員・従業員」は男性が20分の減少、女性が17分の減少といずれも大きな減少となっている。一方、「正規の職員・従業員以外」は男性が46分の減少、女性が4分の増加となった。「正規の職員・従業員以外」の内訳についてみると、男性は「アルバイト」が34分の減少、女性は「アルバイト」が59分の増加となっている。（表I-3-2）

表I-3-2 男女、雇用形態別仕事時間（週全体、雇用されている人、15歳以上）
—広島県（平成28年、令和3年）

男 女 雇用形態	平成28年		令和3年		増 減	
	人口 (千人)	仕事時間 (時間・分)	人口 (千人)	仕事時間 (時間・分)	人口 (千人)	仕事時間 (時間・分)
総数	1,219	5.54	1,230	5.42	11	-0.12
正規の職員・従業員	711	7.13	759	6.52	48	-0.21
正規の職員・従業員以外	508	4.05	471	3.52	-37	-0.13
うちパート	257	3.49	239	3.41	-18	-0.08
うちアルバイト	124	2.40	112	2.45	-12	0.05
男	675	6.43	661	6.28	-14	-0.15
正規の職員・従業員	505	7.30	526	7.10	21	-0.20
正規の職員・従業員以外	169	4.35	135	3.49	-34	-0.46
うちパート	32	3.44	28	3.37	-4	-0.07
うちアルバイト	67	2.52	55	2.18	-12	-0.34
女	544	4.50	569	4.50	25	0.00
正規の職員・従業員	206	6.31	234	6.14	28	-0.17
正規の職員・従業員以外	339	3.50	336	3.54	-3	0.04
うちパート	225	3.52	212	3.39	-13	-0.13
うちアルバイト	57	2.17	58	3.16	1	0.59

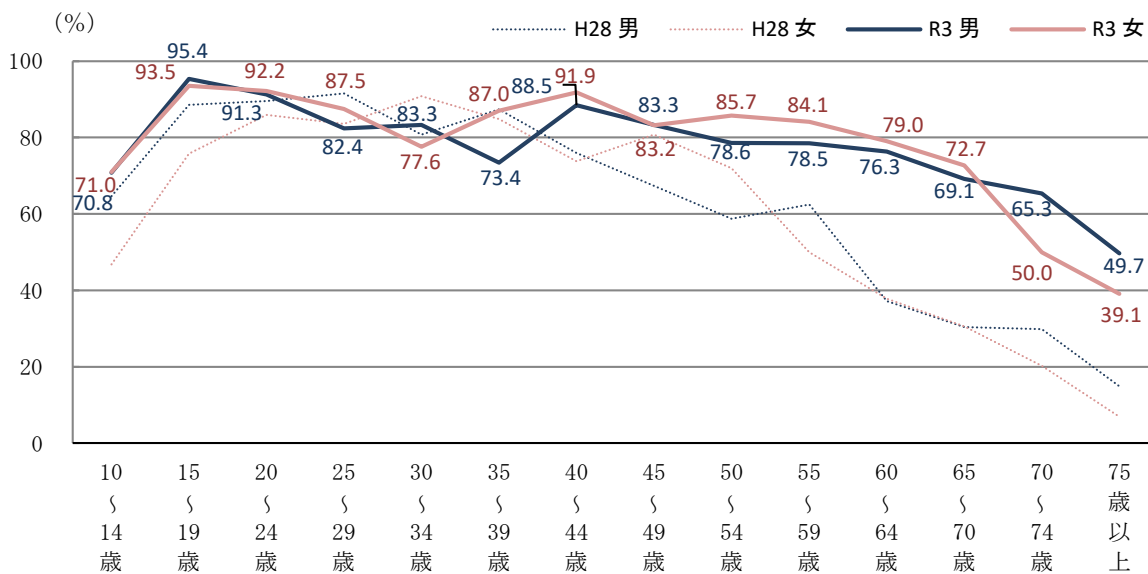
注)「有業率」は、人口に占める有業者の割合（ふだんの就業状態不詳を除き算出）

4 スマートフォン・パソコンなどの使用状況

(1) スマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合は、15～19歳で最も高い

スマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合(以下「使用割合」という。)は、男性が75.5%、女性が73.2%となっている。男女、年齢階級別にみると、男女ともに15～19歳の使用割合が最も高くなっている。(図I-4-1, 表I-4-1)

図I-4-1 男女、年齢階級別スマートフォン・パソコンなどの使用割合(週全体)
—広島県(平成28年, 令和3年)



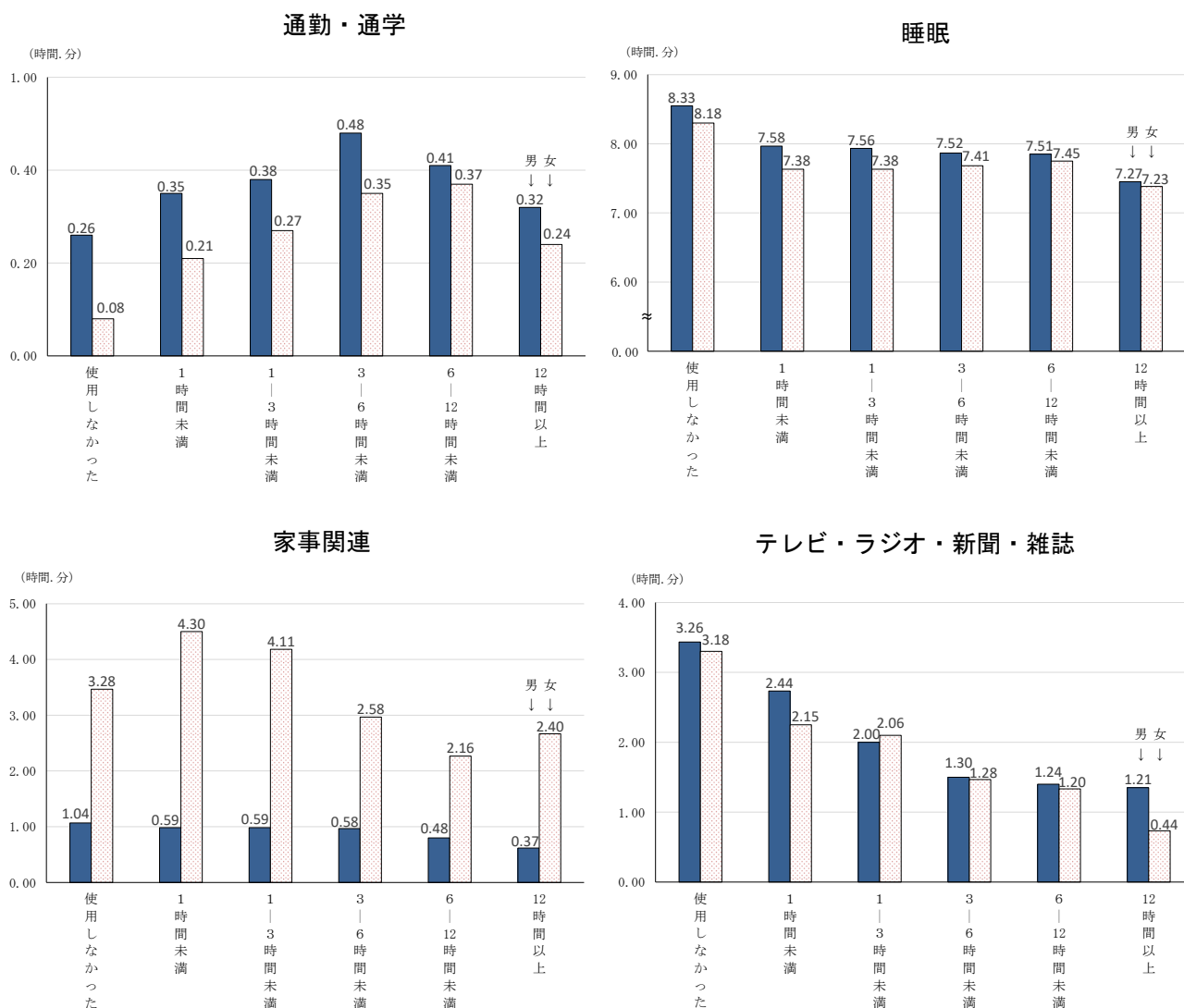
表I-4-1 男女、年齢階級別スマートフォン・パソコンなどを使用した人の人数及び使用割合(週全体)
—広島県(平成28年, 令和3年)

年齢階級	平成28年						令和3年					
	男			女			男			女		
	人口 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)	人口 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)	人口 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)	人口 (千人)	使用した人 (千人)	使用割合 (%)
総数	1,215	721	59.3	1,292	696	53.9	1,202	907	75.5	1,271	930	73.2
10～14歳	65	42	64.6	62	29	46.8	65	46	70.8	62	44	71.0
15～19歳	70	62	88.6	66	50	75.8	65	62	95.4	62	58	93.5
20～24歳	67	60	89.6	64	55	85.9	69	63	91.3	64	59	92.2
25～29歳	71	65	91.5	67	56	83.6	68	56	82.4	64	56	87.5
30～34歳	78	63	80.8	76	69	90.8	72	60	83.3	67	52	77.6
35～39歳	87	76	87.4	86	73	84.9	79	58	73.4	77	67	87.0
40～44歳	108	82	75.9	107	79	73.8	87	77	88.5	86	79	91.9
45～49歳	98	66	67.3	99	80	80.8	108	90	83.3	107	89	83.2
50～54歳	80	47	58.8	82	59	72.0	98	77	78.6	98	84	85.7
55～59歳	80	50	62.5	82	41	50.0	79	62	78.5	82	69	84.1
60～64歳	86	32	37.2	90	34	37.8	76	58	76.3	81	64	79.0
65～70歳	112	34	30.4	121	37	30.6	81	56	69.1	88	64	72.7
70～74歳	77	23	29.9	89	18	20.2	101	66	65.3	114	57	50.0
75歳以上	134	20	14.9	202	14	6.9	153	76	49.7	220	86	39.1

(2) スマートフォン・パソコンなどの使用時間が長い人は、睡眠時間などが短い傾向

1日のスマートフォン・パソコンなどの使用時間の長さの違いによる生活時間の配分についてみると、男女共に、スマートフォン・パソコンなどの使用時間が長いほど、睡眠時間、家事関連時間及びテレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間が短い傾向となっている。(図I-4-2)

図I-4-2 男女、年齢階級別スマートフォン・パソコンなどの使用時間、
主な行動の種類別生活時間(週全体)^{注)}
—広島県(令和3年)



注) グラフの縦軸が行動の種類別生活時間、横軸がスマートフォン・パソコンなどの使用時間

II 生活行動に関する結果

1 学習・自己啓発・訓練

(1) 「学習・自己啓発・訓練」の行動者率は38.4%で、5年前より4.1ポイント上昇

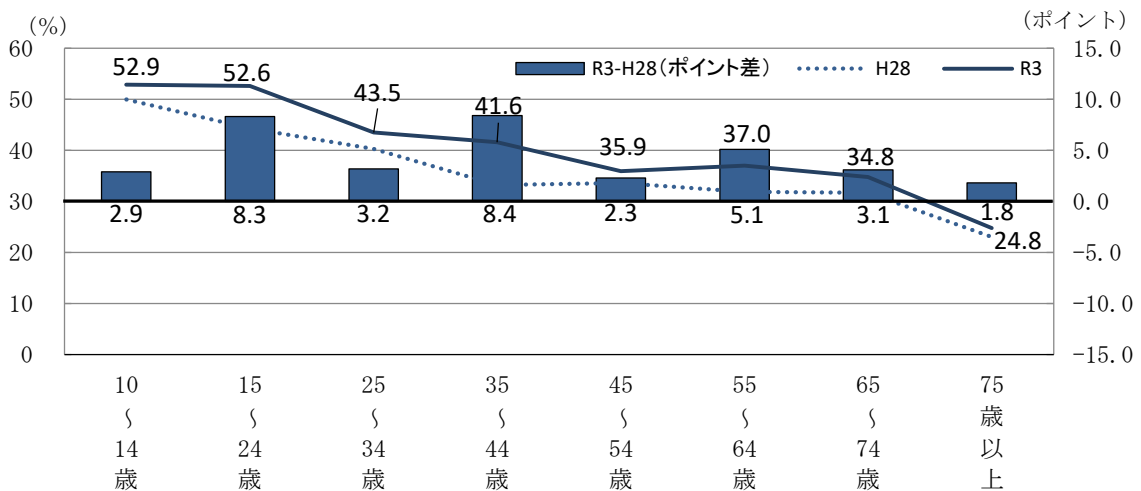
「学習・自己啓発・訓練」について、過去1年間（令和2年10月20日～令和3年10月19日。以下同じ。）に何らかの種類の活動を行った人（10歳以上）の数（以下「行動者数」という。）は95万人で、10歳以上人口に占める割合（以下「行動者率」という。）は38.4%となっている。男女別にみると、男性が46万7千人、女性が48万3千人となっており、行動者率は男性が38.8%、女性が38.0%で、男性が女性より0.8ポイント高くなっている。（表Ⅱ-1-1）

平成28年と比べると、行動者率は4.1ポイント上昇している。これを男女別にみると、男性が6.0ポイント、女性が2.2ポイントそれぞれ上昇している。年齢階級別にみると、全ての年齢階級で上昇しており、35～44歳で8.4ポイント、15～24歳で8.3ポイントそれぞれ上昇している。（表Ⅱ-1-1、図Ⅱ-1-1、表Ⅱ-1-2）

表Ⅱ-1-1 「学習・自己啓発・訓練」の男女別行動者数及び行動者率
—広島県（平成28年、令和3年）

男 女	行動者数（千人）			行動者率（%，ポイント）		
	平成28年	令和3年	増 減	平成28年	令和3年	増 減
総数	861	950	89	34.3	38.4	4.1
男	399	467	68	32.8	38.8	6.0
女	462	483	21	35.8	38.0	2.2

図Ⅱ-1-1 「学習・自己啓発・訓練」の年齢階級別行動者率—広島県（平成28年、令和3年）

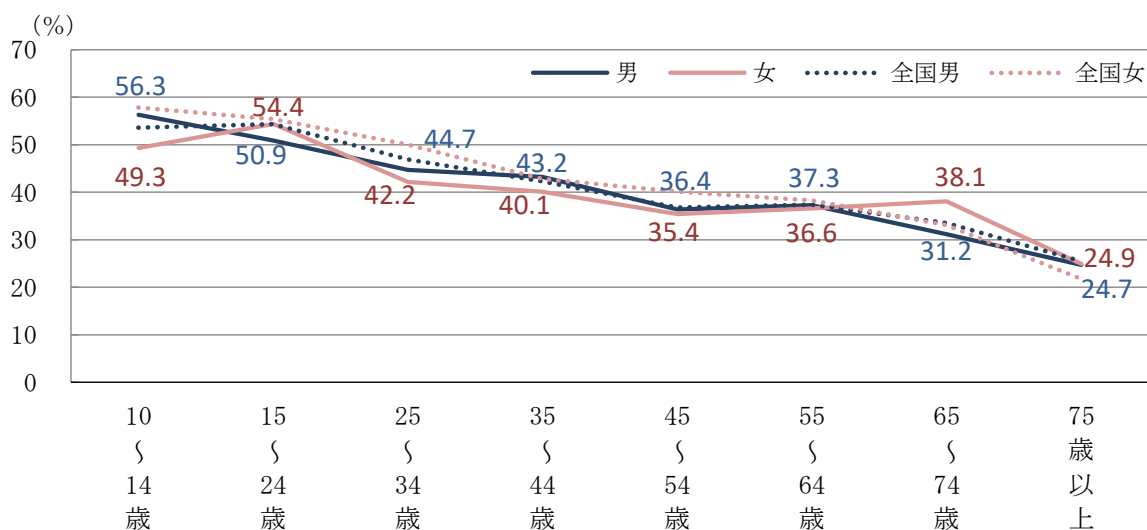


表Ⅱ-1-2 「学習・自己啓発・訓練」の年齢階級別行動者率—広島県（平成28年、令和3年）

年齢階級	行動者率（%，ポイント）			年齢階級	行動者率（%，ポイント）		
	平成28年	令和3年	増減		平成28年	令和3年	増減
10～14歳	50.0	52.9	2.9	45～54歳	33.6	35.9	2.3
15～24歳	44.3	52.6	8.3	55～64歳	31.9	37.0	5.1
25～34歳	40.3	43.5	3.2	65～74歳	31.7	34.8	3.1
35～44歳	33.2	41.6	8.4	75歳以上	23.0	24.8	1.8

次に、行動者率を男女、年齢階級別にみると、15～24歳、65～74歳、75歳以上を除く全ての年齢階級で、女性より男性の方が行動者率が高い。(図Ⅱ-1-2, 表Ⅱ-1-3)

図Ⅱ-1-2 「学習・自己啓発・訓練」の男女、年齢階級別行動者率—広島県(令和3年)



表Ⅱ-1-3 「学習・自己啓発・訓練」の男女、年齢階級別行動者率—広島県(令和3年)

年齢階級	行動者率 (%)				年齢階級	行動者率 (%)			
	令和3年		(参考)全国			令和3年		(参考)全国	
	男	女	男	女		男	女	男	女
10～14歳	56.3	49.3	53.6	57.8	45～54歳	36.4	35.4	36.8	40.1
15～24歳	50.9	54.4	54.3	55.4	55～64歳	37.3	36.6	37.4	38.3
25～34歳	44.7	42.2	46.9	50.0	65～74歳	31.2	38.1	33.5	33.1
35～44歳	43.2	40.1	42.3	42.8	75歳以上	24.7	24.9	25.5	21.8

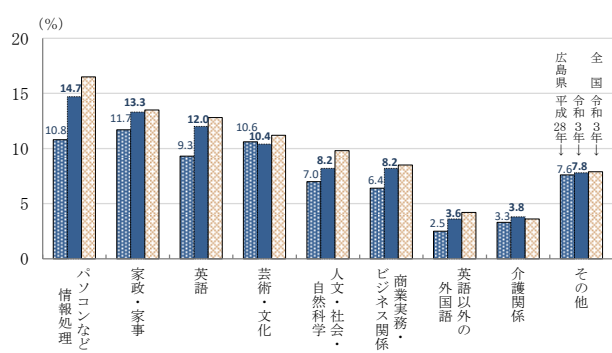
(2) 男性は「パソコンなどの情報処理」の行動者率が最も高く、女性は「家政・家事」の行動者率が最も高い

「学習・自己啓発・訓練」の種類別に行動者率をみると、「パソコンなどの情報処理」が14.7%で最も高く、次いで「家政・家事」、「英語」の順となっている。

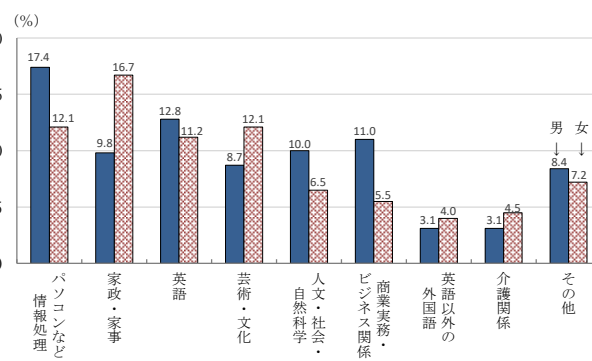
平成28年と比べると、「芸術・文化」を除く全ての種類で行動者率が上昇し、特に「パソコンなどの情報処理」が3.9ポイント、「英語」が2.7ポイントの上昇となっている。(図Ⅱ-1-3)

男女別にみると、男性は「パソコンなどの情報処理」が17.4%と最も高く、次いで「英語」が12.8%、「商業実務・ビジネス関係」が11.0%などとなっている。一方、女性は「家政・家事」が16.7%と最も高く、次いで「パソコンなどの情報処理」及び「芸術・文化」が12.1%などとなっている。(図Ⅱ-1-4)

図Ⅱ-1-3 「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率—広島県(平成28年, 令和3年)



図Ⅱ-1-4 「学習・自己啓発・訓練」の種類、男女別行動者率—広島県(令和3年)



2 ボランティア活動

(1) 「ボランティア活動」の行動者率は 18.6%で、5 年前より 7.0 ポイント低下

「ボランティア活動」の行動者数は 45 万 9 千人で、行動者率は 18.6%となっている。

男女別にみると、男性が 23 万 4 千人、女性が 22 万 5 千人となっており、行動者率は男性が 19.5%、女性が 17.7%で、男性が女性より 1.8 ポイント高くなっている。

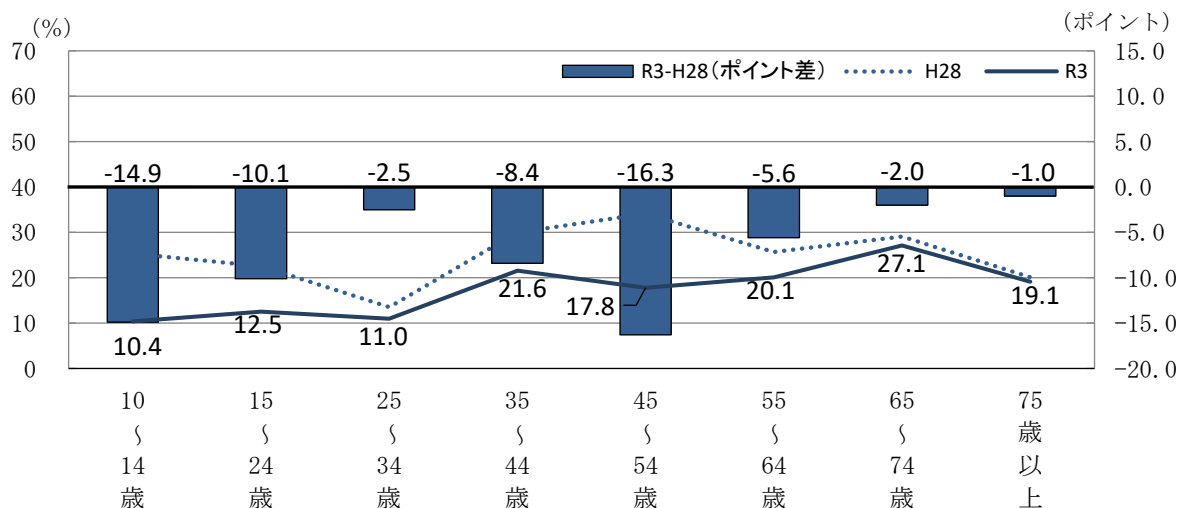
行動者率は平成 28 年に比べ 7.0 ポイント低下している。これを男女別にみると、男性が 6.3 ポイントの低下、女性が 7.8 ポイントの低下となっている。(表Ⅱ-2-1)

行動者率を年齢階級別にみると、65～74 歳が 27.1%と最も高く、10～14 歳が 10.4%と最も低くなっている。平成 28 年と比べると、全ての年齢階級で低下しており、特に 45～54 歳で 16.3 ポイントの大幅な低下となっている。(図Ⅱ-2-1, 表Ⅱ-2-2)

表Ⅱ-2-1 「ボランティア活動」の男女別行動者数及び行動者率
—広島県(平成 28 年, 令和 3 年)

男 女	行動者数(千人)			行動者率(% , ポイント)		
	平成28年	令和3年	増 減	平成28年	令和3年	増 減
総数	642	459	-183	25.6	18.6	-7.0
男	313	234	-79	25.8	19.5	-6.3
女	329	225	-104	25.5	17.7	-7.8

図Ⅱ-2-1 「ボランティア活動」の年齢階級別行動者率—広島県(平成 28 年, 令和 3 年)

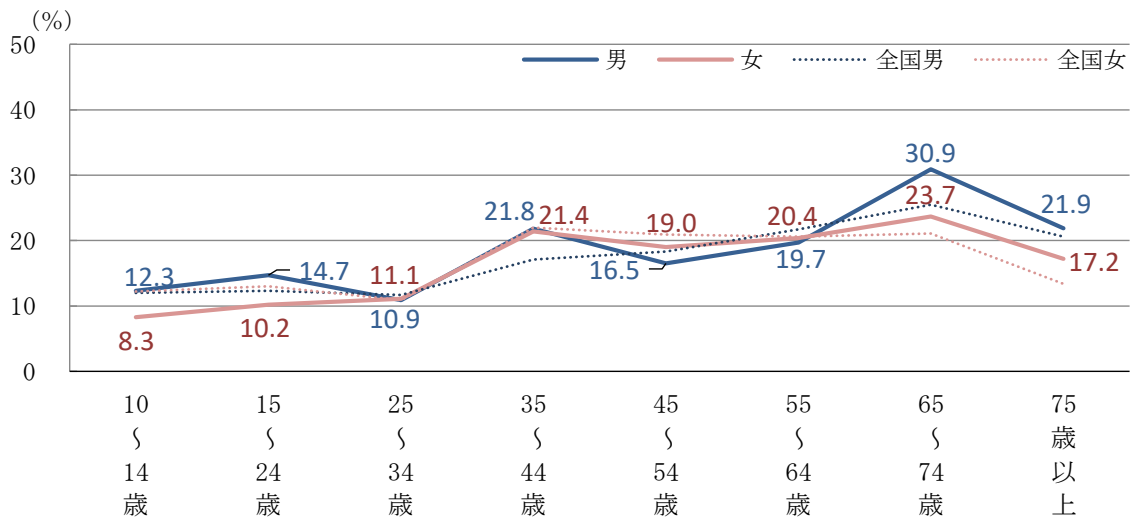


表Ⅱ-2-2 「ボランティア活動」の年齢階級別行動者率—広島県(平成 28 年, 令和 3 年)

年齢階級	行動者率(% , ポイント)			年齢階級	行動者率(% , ポイント)		
	平成28年	令和3年	増減		平成28年	令和3年	増減
10～14歳	25.3	10.4	-14.9	45～54歳	34.1	17.8	-16.3
15～24歳	22.6	12.5	-10.1	55～64歳	25.7	20.1	-5.6
25～34歳	13.5	11.0	-2.5	65～74歳	29.1	27.1	-2.0
35～44歳	30.0	21.6	-8.4	75歳以上	20.1	19.1	-1.0

次に、行動者率を男女、年齢階級別にみると、男女共に65～74歳が最も高く、男性が30.9%、女性が23.7%となっている。(図Ⅱ-2-2, 表Ⅱ-2-3)

図Ⅱ-2-2 「ボランティア活動」の男女、年齢階級別行動者率—広島県(令和3年)



表Ⅱ-2-3 「ボランティア活動」の男女、年齢階級別行動者率—広島県(令和3年)

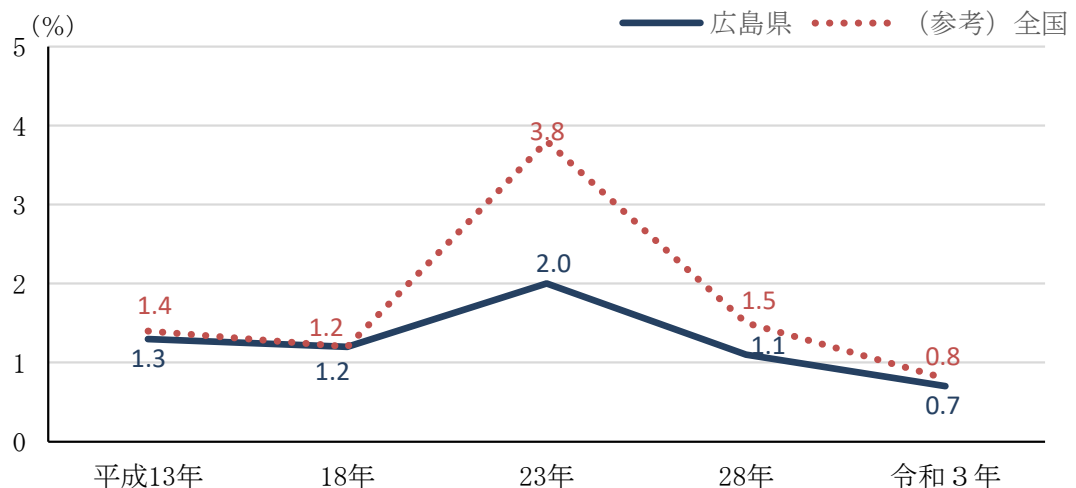
年齢階級	行動者率 (%)				年齢階級	行動者率 (%)			
	令和3年		(参考) 全国			令和3年		(参考) 全国	
	男	女	男	女		男	女	男	女
10～14歳	12.3	8.3	12.0	12.2	45～54歳	16.5	19.0	18.3	20.9
15～24歳	14.7	10.2	12.3	13.0	55～64歳	19.7	20.4	21.7	20.6
25～34歳	10.9	11.1	11.7	10.9	65～74歳	30.9	23.7	25.5	21.1
35～44歳	21.8	21.4	17.1	22.0	75歳以上	21.9	17.2	20.6	13.4

(2) 「災害に関係した活動」の行動者率は5年前より低下している

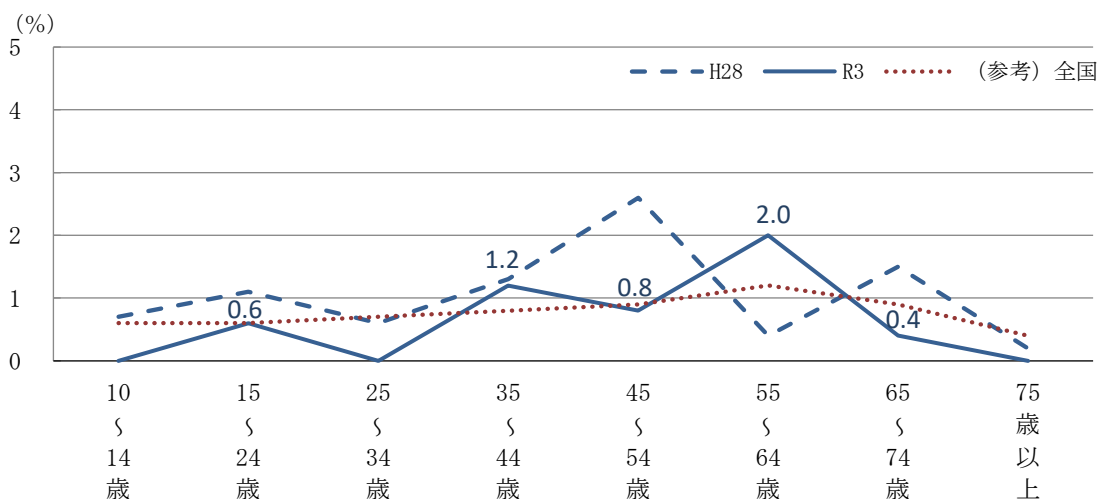
「災害に関係した活動」の行動者率の推移をみると、東日本大震災の発生した平成23年は2.0%と比較的高い水準になっていたが、令和3年は0.7%まで低下した。

行動者数について年齢階級別にみると、55～64歳において平成28年と比べて大幅に上昇している。(図Ⅱ-2-3, 図Ⅱ-2-4, 表Ⅱ-2-4)

図Ⅱ-2-3 「災害に関係した活動」の行動者率の推移—全国, 広島県(平成13年～令和3年)



図Ⅱ－２－４ 「災害に関係した活動」の年齢階級別行動者数－広島県（平成28年，令和3年）



表Ⅱ－２－４ 「災害に関係した活動」の年齢階級別行動者数－広島県（平成28年，令和3年）

年齢階級	行動者率 (%)			年齢階級	行動者率 (%)		
	平成28年	令和3年	(参考) 全国		平成28年	令和3年	(参考) 全国
10～14歳	0.7	-	0.6	45～54歳	2.6	0.8	0.9
15～24歳	1.1	0.6	0.6	55～64歳	0.4	2.0	1.2
25～34歳	0.6	-	0.7	65～74歳	1.5	0.4	0.9
35～44歳	1.3	1.2	0.8	75歳以上	0.2	-	0.4

次に、「災害に関係した活動」の行動者率を都道府県別にみると、熊本県が2.5%と最も高く、次いで佐賀県が1.8%、長野県が1.4%、山梨県及び滋賀県が1.3%などとなっており、広島県は0.7%で全国第25位となっている。（表Ⅱ－２－５）

表Ⅱ－２－５ 「災害に関係した活動」の都道府県別行動者率－（平成28年，令和3年）

都道府県	平成28年		令和3年		増減 (ポイント)	都道府県	平成28年		令和3年		増減 (ポイント)
	行動者率 (%)	(順位)	行動者率 (%)	(順位)			行動者率 (%)	(順位)	行動者率 (%)	(順位)	
全 国	1.5		0.8		-0.7	京 都	1.1	(29)	0.4	(44)	-0.7
北 海	1.0	(34)	0.7	(25)	-0.3	大 阪	1.0	(34)	1.1	(7)	0.1
青 森	0.6	(47)	0.4	(44)	-0.2	府 府	1.5	(13)	0.5	(37)	-1.0
岩 手	2.4	(3)	1.0	(8)	-1.4	兵 庫	1.0	(34)	0.4	(44)	-0.6
宮 城	2.0	(7)	1.2	(6)	-0.8	和 歌 山	0.7	(45)	0.9	(13)	0.2
秋 田	0.8	(44)	0.6	(32)	-0.2	鳥 取	0.9	(40)	0.8	(20)	-0.1
山 形	1.3	(20)	0.9	(13)	-0.4	島 根	0.9	(40)	1.0	(8)	0.1
福 島	1.3	(20)	0.9	(13)	-0.4	山 口	1.4	(18)	0.7	(25)	-0.7
茨 城	1.3	(20)	0.9	(13)	-0.4	広 島	1.1	(29)	0.7	(25)	-0.4
栃 木	0.7	(45)	0.4	(44)	-0.3	山 梨	1.5	(13)	0.5	(37)	-1.0
群 馬	0.9	(40)	0.6	(32)	-0.3	徳 島	1.3	(20)	0.7	(25)	-0.6
埼 玉	1.1	(29)	0.5	(37)	-0.6	香 川	1.1	(29)	0.6	(32)	-0.5
千 葉	1.2	(25)	0.5	(37)	-0.7	愛 媛	1.2	(25)	0.5	(37)	-0.7
東 京	2.0	(7)	0.9	(13)	-1.1	高 知	1.0	(34)	0.7	(25)	-0.3
神 奈 川	1.5	(13)	0.8	(20)	-0.7	福 岡	2.6	(2)	0.8	(20)	-1.8
新 潟	0.9	(40)	0.5	(37)	-0.4	佐 賀	2.2	(5)	1.8	(2)	-0.4
富 山	1.1	(29)	0.6	(32)	-0.5	長 崎	1.5	(13)	0.9	(13)	-0.6
石 川	1.2	(25)	0.8	(20)	-0.4	熊 本	8.4	(1)	2.5	(1)	-5.9
福 井	1.4	(18)	0.7	(25)	-0.7	大 宮	1.7	(10)	1.0	(8)	-0.7
山 梨	2.3	(4)	1.3	(4)	-1.0	宮 崎	2.2	(5)	0.9	(13)	-1.3
長 野	1.7	(10)	1.4	(3)	-0.3	鹿 児 島	1.9	(9)	0.8	(20)	-1.1
岐 阜	1.5	(13)	1.0	(8)	-0.5	沖 縄	1.0	(34)	0.5	(37)	-0.5
静 岡	1.6	(12)	1.0	(8)	-0.6						
愛 知	1.3	(20)	0.6	(32)	-0.7						
三 重	1.0	(34)	0.7	(25)	-0.3						
滋 賀	1.2	(25)	1.3	(4)	0.1						

3 スポーツ

(1) 「スポーツ」の行動者率は 65.3%で、5年前より 1.2 ポイント低下

「スポーツ」の行動者数は 161 万 4 千人で、行動者率は 65.3%となっている。

男女別にみると、男性が 83 万 4 千人、女性が 78 万人となっており、行動者率は男性が 69.4%、女性が 61.3%で、男性が女性より 8.1 ポイント高くなっている。

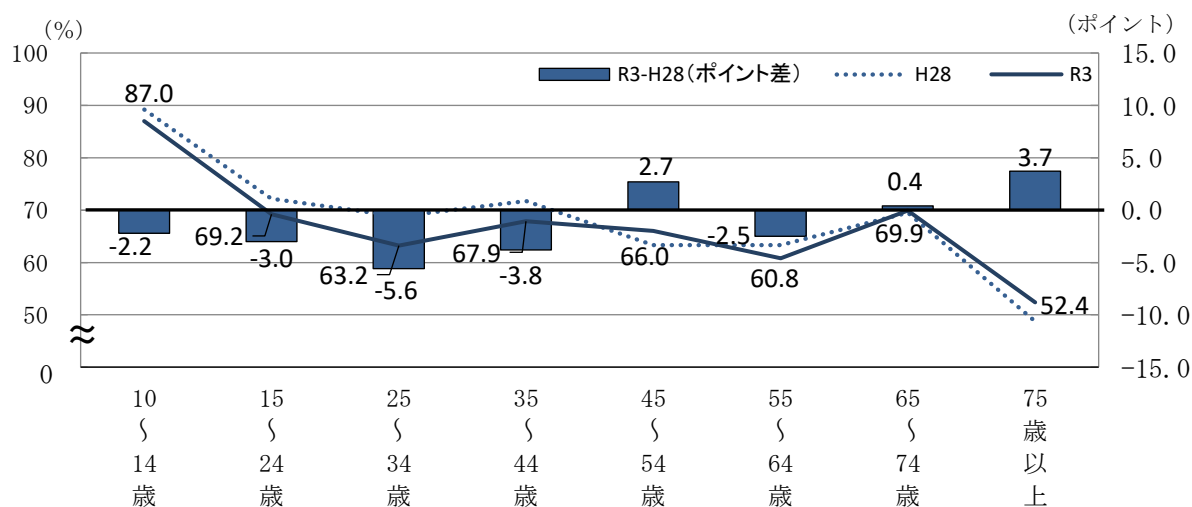
行動者率は平成 28 年に比べ 1.2 ポイント低下している。これを男女別にみると、男性が 3.3 ポイント低下、女性が 0.6 ポイント上昇している。(表Ⅱ-3-1)

行動者率を年齢階級別にみると、10～14 歳が 87%と最も高く、年齢が高くなるにつれておおむね低くなっている。(図Ⅱ-3-1, 表Ⅱ-3-2)

表Ⅱ-3-1 「スポーツ」の男女別行動者数及び行動者率
—広島県(平成28年, 令和3年)

男 女	行動者数(千人)			行動者率(% , ポイント)		
	平成28年	令和3年	増 減	平成28年	令和3年	増 減
総数	1,668	1,614	-54	66.5	65.3	-1.2
男	883	834	-49	72.7	69.4	-3.3
女	785	780	-5	60.7	61.3	0.6

図Ⅱ-3-1 「スポーツ」の年齢階級別行動者率—広島県(平成28年, 令和3年)



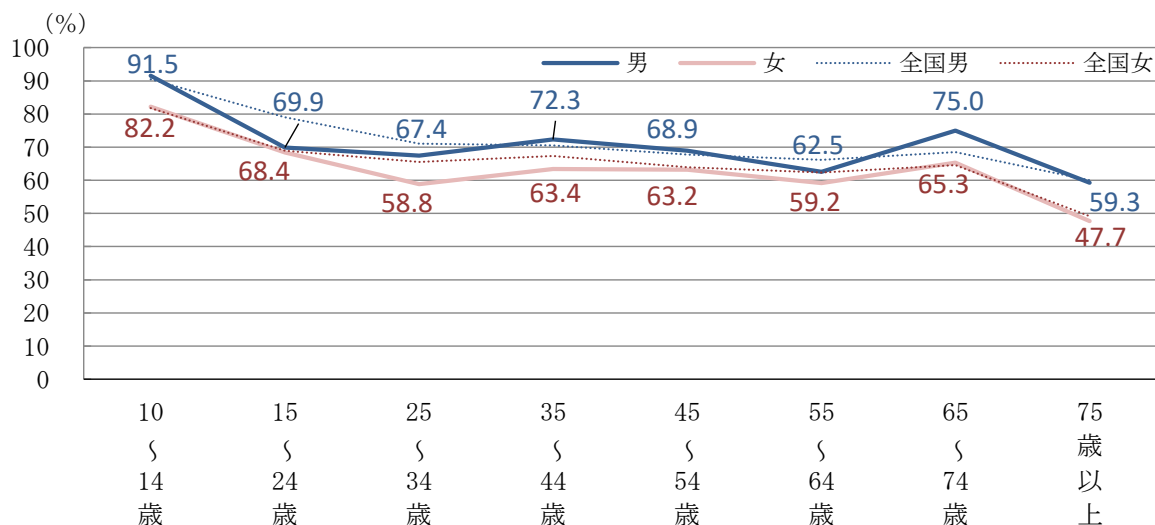
表Ⅱ-3-2 「スポーツ」の年齢階級別行動者率—広島県(平成28年, 令和3年)

年齢階級	行動者率(% , ポイント)			年齢階級	行動者率(% , ポイント)		
	平成28年	令和3年	増減		平成28年	令和3年	増減
10～14歳	89.2	87.0	-2.2	45～54歳	63.3	66.0	2.7
15～24歳	72.2	69.2	-3.0	55～64歳	63.3	60.8	-2.5
25～34歳	68.8	63.2	-5.6	65～74歳	69.5	69.9	0.4
35～44歳	71.7	67.9	-3.8	75歳以上	48.7	52.4	3.7

注) 「スポーツ」には、職業スポーツ選手が仕事として行うものや、児童・生徒・学生が体育の授業で行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。

次に、行動者率を男女、年齢階級別にみると、男女ともに10～14歳が最も高く、男性が91.5%、女性が82.2%となっている。また、全ての年齢階級で男性の方が高くなっている。(図Ⅱ-3-2、表Ⅱ-3-3)

図Ⅱ-3-2 「スポーツ」の男女、年齢階級別行動者率—広島県(令和3年)



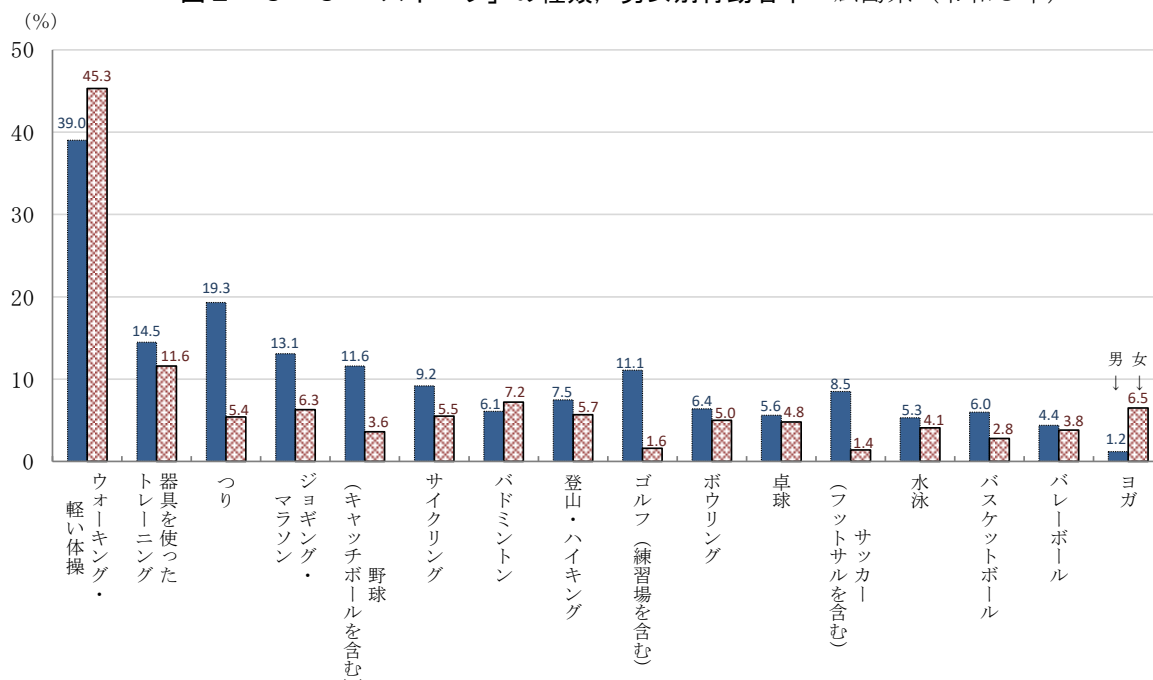
表Ⅱ-3-3 「スポーツ」の男女、年齢階級別行動者率—広島県(令和3年)

年齢階級	行動者率 (%)				年齢階級	行動者率 (%)			
	令和3年		(参考)全国			令和3年		(参考)全国	
	男	女	男	女		男	女	男	女
10～14歳	91.5	82.2	90.5	81.8	45～54歳	68.9	63.2	67.7	63.9
15～24歳	69.9	68.4	79.0	68.9	55～64歳	62.5	59.2	66.2	62.3
25～34歳	67.4	58.8	71.0	65.5	65～74歳	75.0	65.3	68.5	64.6
35～44歳	72.3	63.4	70.5	67.3	75歳以上	59.3	47.7	60.0	49.2

(2) 行動者率は「ウォーキング・軽い体操」が最も高い

「スポーツ」の種類、男女別に行動者率をみると、男女共に「ウォーキング・軽い体操」が最も高くなっている。多くのスポーツで男性が女性を上回っているが、「ウォーキング・軽い体操」、「バドミントン」及び「ヨガ」については、女性の行動者率が男性の行動者率よりも高くなっている。(図Ⅱ-3-3)

図Ⅱ-3-3 「スポーツ」の種類、男女別行動者率—広島県(令和3年)

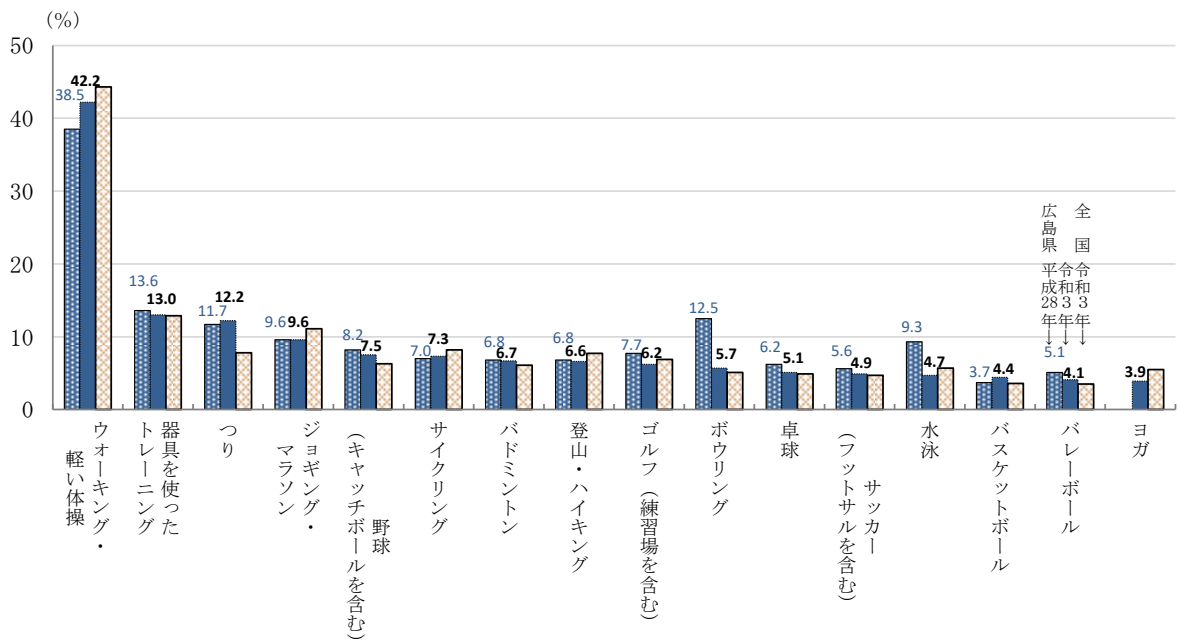


(3) 「ウォーキング・軽い体操」、「バスケットボール」などは行動者率が5年前より上昇した一方、「ボウリング」及び「水泳」を始めとした多くのスポーツで低下

「スポーツ」の種類別行動者率を平成28年と比べると、「ウォーキング・軽い体操」は3.7ポイントの上昇、「バスケットボール」は0.7ポイントの上昇などとなっている一方、「ボウリング」は6.8ポイントの低下、「水泳」は4.6ポイントの低下となるなど多くのスポーツで行動者率が低下している。(図Ⅱ-3-4)

なお、「野球(キャッチボールを含む)」は7.5%、「つり」は12.2%で、それぞれ全国平均(野球6.3%、つり7.8%)を上回り全国1位となっている。

図Ⅱ-3-4 「スポーツ」の種類別行動者率—広島県(平成28年, 令和3年)



注) 「ヨガ」は令和3年に固定項目に追加
注) 男女総数の行動者率が3.5%以上の種類を表章

4 趣味・娯楽

(1) 「趣味・娯楽」の行動者率は85.1%で、5年前より2.0ポイント低下

「趣味・娯楽」の行動者数は210万5千人で、行動者率は85.1%となっている。男女別にみると、男性が103万1千人、女性が107万4千人となっており、行動者率は男性が85.7%、女性が84.5%で、男性が女性より1.2ポイント高くなっている。

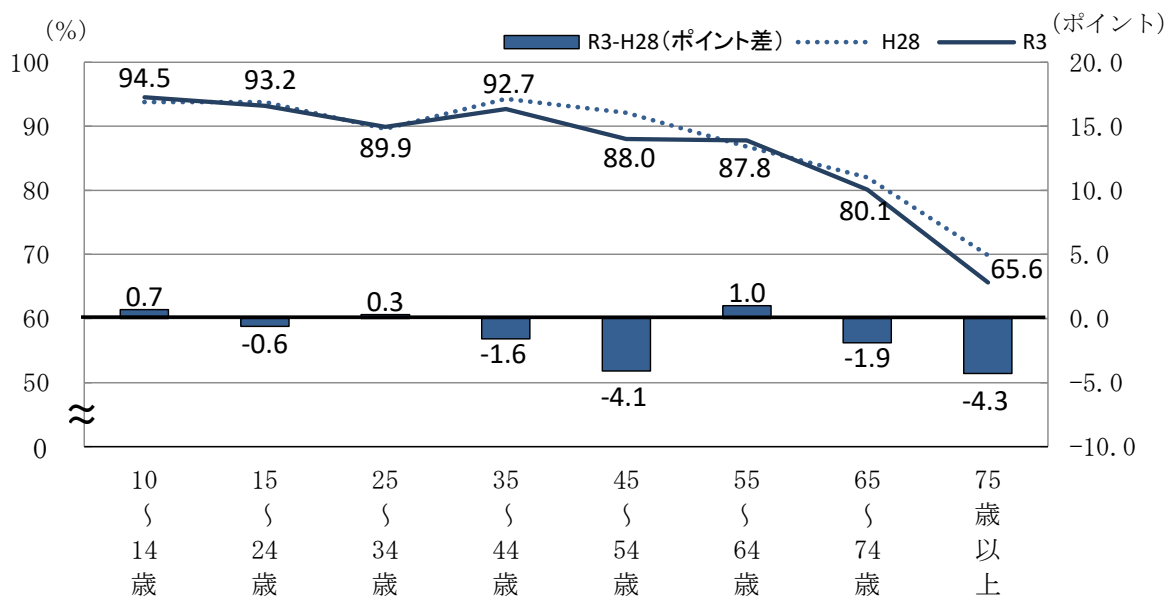
行動者率は平成28年に比べ2.0ポイント低下している。これを男女別にみると、男性が2.5ポイント低下、女性が1.7ポイント低下している。(表Ⅱ-4-1)

行動者率を年齢階級別にみると、10～14歳が94.5%と最も高く、年齢が高くなるにつれておおむね低くなっている。(図Ⅱ-4-1、表Ⅱ-4-2)

表Ⅱ-4-1 「趣味・娯楽」の男女別行動者数及び行動者率
—広島県(平成28年、令和3年)

男 女	行動者数(千人)			行動者率(%、ポイント)		
	平成28年	令和3年	増 減	平成28年	令和3年	増 減
総数	2,185	2,105	-80	87.1	85.1	-2.0
男	1,071	1,031	-40	88.2	85.7	-2.5
女	1,114	1,074	-40	86.2	84.5	-1.7

図Ⅱ-4-1 「趣味・娯楽」の年齢階級別行動者率—広島県(平成28年、令和3年)

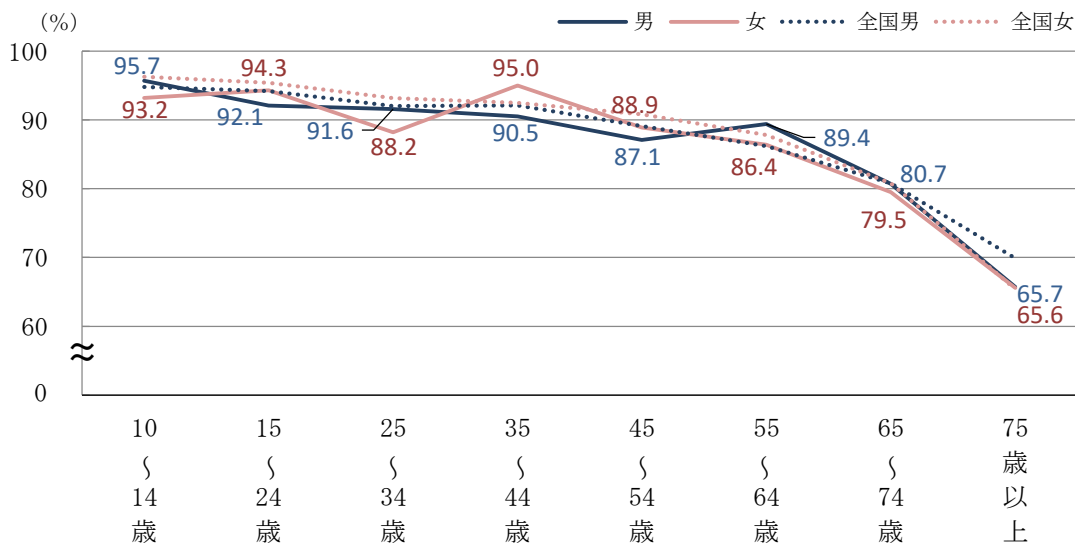


表Ⅱ-4-2 「趣味・娯楽」の年齢階級別行動者率—広島県(平成28年、令和3年)

年齢階級	行動者率(%、ポイント)			年齢階級	行動者率(%、ポイント)		
	平成28年	令和3年	増減		平成28年	令和3年	増減
10～14歳	93.8	94.5	0.7	45～54歳	92.1	88.0	-4.1
15～24歳	93.8	93.2	-0.6	55～64歳	86.8	87.8	1.0
25～34歳	89.6	89.9	0.3	65～74歳	82.0	80.1	-1.9
35～44歳	94.3	92.7	-1.6	75歳以上	69.9	65.6	-4.3

次に、行動者率を男女、年齢階級別にみると、男性は10～14歳で95.7%と最も高く、女性は35～44歳で95.0%と最も高くなっているが、男女ともに年齢が高くなるにつれておおむね低くなっている。(図Ⅱ-4-2, 表Ⅱ-4-3)

図Ⅱ-4-2 「趣味・娯楽」の男女、年齢階級別行動者率—広島県(令和3年)



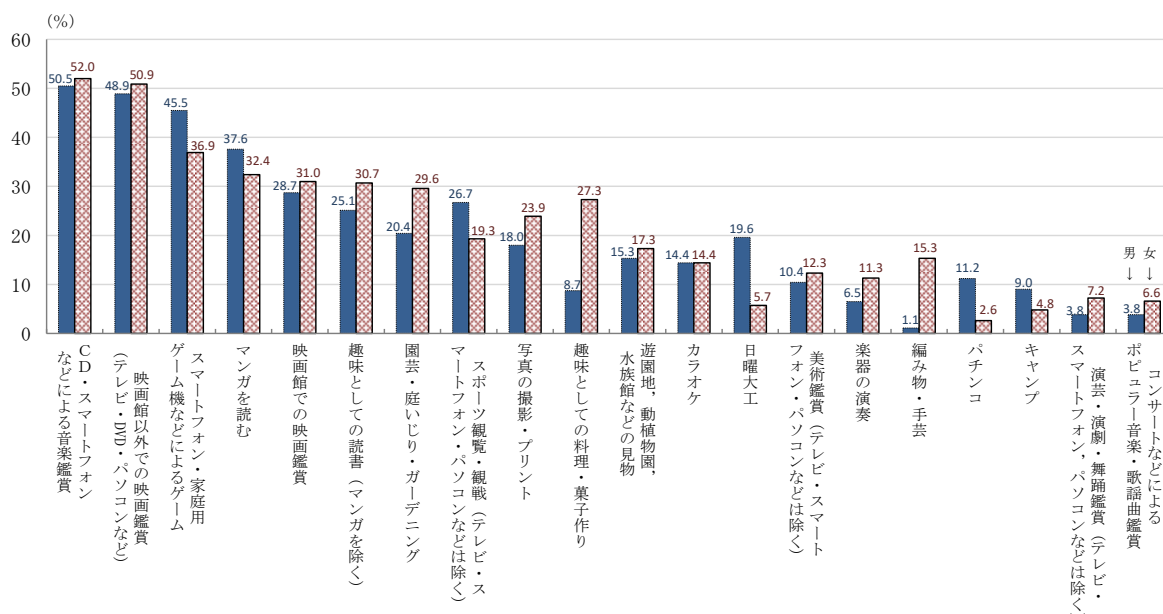
表Ⅱ-4-3 「趣味・娯楽」の男女、年齢階級別行動者率—広島県(令和3年)

年齢階級	行動者率 (%)				年齢階級	行動者率 (%)			
	令和3年		(参考)全国			令和3年		(参考)全国	
	男	女	男	女		男	女	男	女
10～14歳	95.7	93.2	94.8	96.3	45～54歳	87.1	88.9	89.1	90.8
15～24歳	92.1	94.3	94.2	95.4	55～64歳	89.4	86.4	86.2	87.8
25～34歳	91.6	88.2	92.0	93.2	65～74歳	80.7	79.5	80.8	80.8
35～44歳	90.5	95.0	92.1	92.5	75歳以上	65.7	65.6	69.9	65.4

(2) 行動者率は「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が最も高い

「趣味・娯楽」の種類、男女別に行動者率をみると、男女共に「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が最も高く、男性が50.5%、女性が52.0%となっている。次いで「映画館以外での映画鑑賞」が、男性が48.9%、女性が50.9%などとなっている。(図Ⅱ-4-3)

図Ⅱ-4-3 「趣味・娯楽」の種類、男女別行動者率—広島県(令和3年)

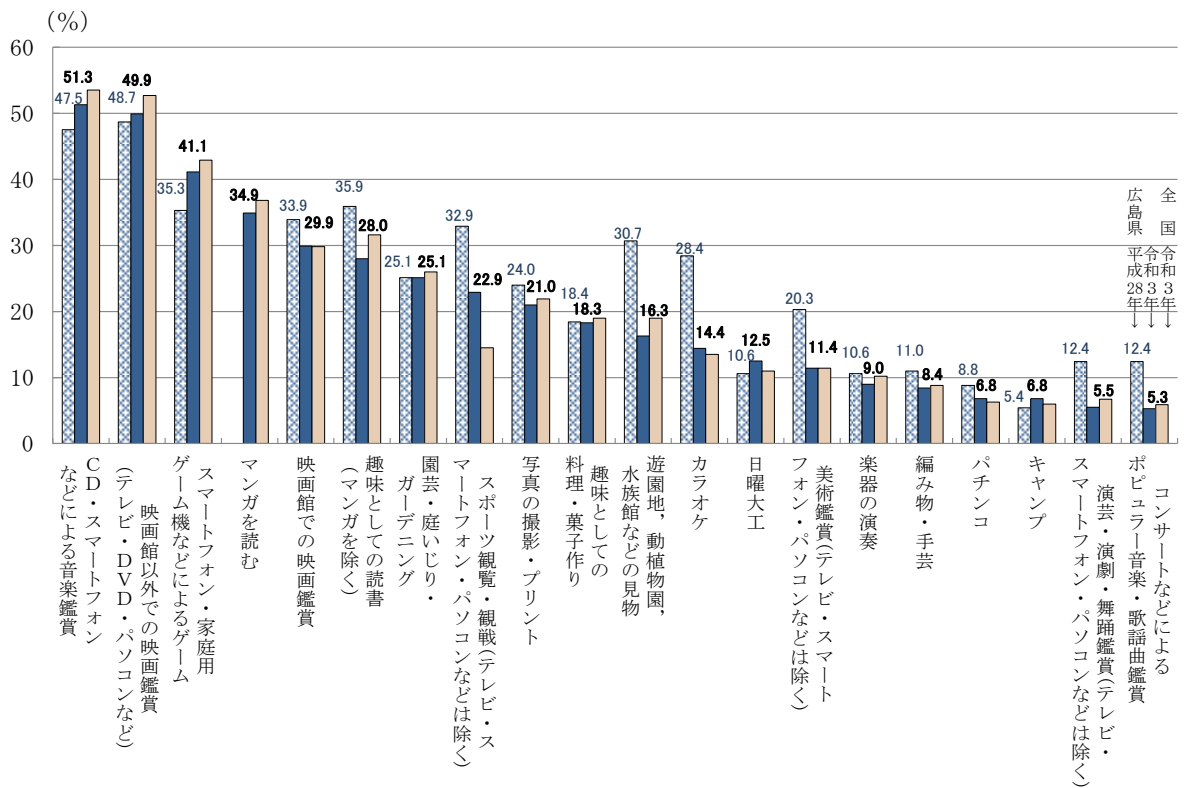


(3) 「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」などは行動者率が5年前より上昇した一方、「遊園地、動植物園、水族館などの見物」及び「カラオケ」の行動者率は大幅な低下

「趣味・娯楽」の種類別行動者率を平成28年と比べると、「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」は5.8ポイントの上昇、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」は3.8ポイントの上昇となっている一方、「遊園地、動植物園、水族館などの見物」は14.4ポイント、「カラオケ」は14.0ポイントとそれぞれ大幅な低下となっている。(図Ⅱ-4-4)

なお、スポーツ観戦・観戦は22.9%(男性26.7%,女性19.3%)で、平成28年と比べると10.0ポイント低下したものの、全国平均(14.5%)を大きく上回り、全国1位となっている。(図Ⅱ-4-3, 図Ⅱ-4-4)

図Ⅱ-4-4 「趣味・娯楽」の種類別行動者率—広島県(平成28年, 令和3年)



注) 「趣味としての読書(マンガを除く)」は、平成28年は「趣味としての読書」としてマンガを含めて把握しており、マンガを除いている令和3年は定義の変更があるため比較には注意を要する。また、「マンガを読む」を令和3年に固定項目に追加している。
注) 男女総数の行動者率が5%以上の種類を表章

5 旅行・行楽

(1) 「旅行・行楽」の行動者率は47.1%で、5年前より23.0ポイントの大幅な低下

「旅行・行楽」の行動者数は116万6千人で、行動者率は47.1%となっている。男女別にみると男性が55万2千人、女性が61万3千人となっており、行動者率は男性が45.9%、女性が48.2%で、女性が男性より2.3ポイント高くなっている。

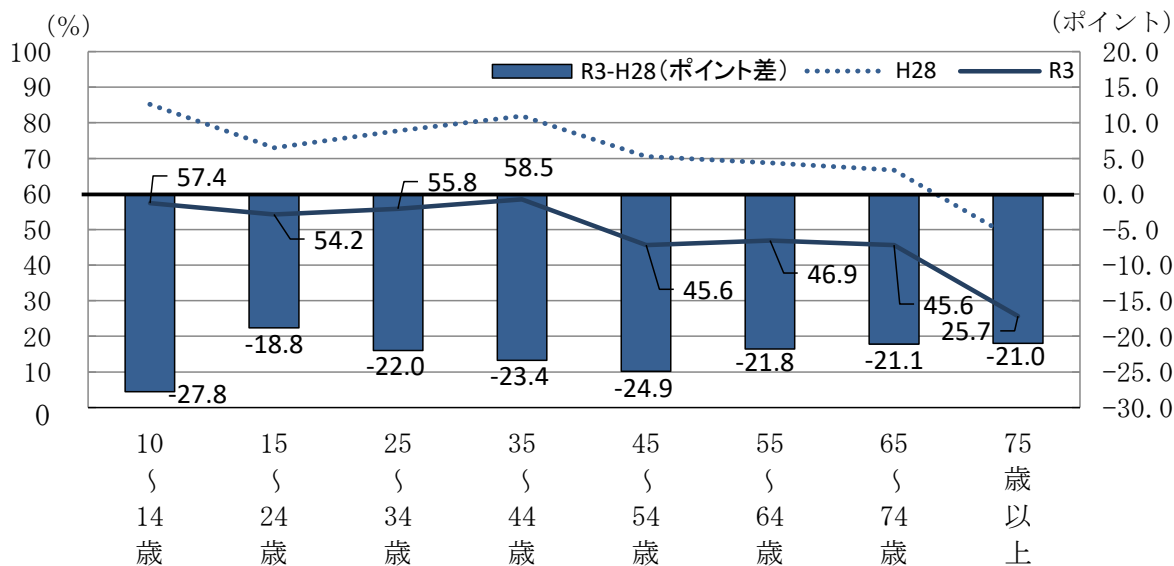
行動者率は平成28年に比べ23.0ポイントの大幅な低下となっている。これを男女別にみると、男性は22.4ポイント、女性は23.6ポイントといずれも大幅に低下している。(表Ⅱ-5-1)

行動者率を年齢階級別にみると、35～44歳が58.5%と最も高く、10～14歳で27.8%と大きく低下している。(図Ⅱ-5-1, 表Ⅱ-5-2)

表Ⅱ-5-1 「旅行・行楽」の男女別行動者数及び行動者率
-広島県(平成28年, 令和3年)

男 女	行動者数(千人)			行動者率(% , ポイント)		
	平成28年	令和3年	増 減	平成28年	令和3年	増 減
総数	1,757	1,166	-591	70.1	47.1	-23.0
男	830	552	-278	68.3	45.9	-22.4
女	927	613	-314	71.8	48.2	-23.6

図Ⅱ-5-1 「旅行・行楽」の年齢階級別行動者率-広島県(平成28年, 令和3年)

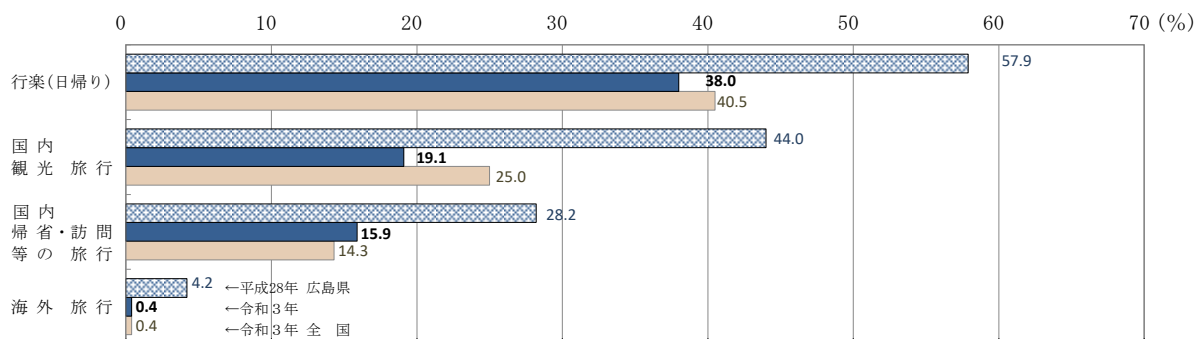


表Ⅱ-5-2 「旅行・行楽」の年齢階級別行動者率-広島県(平成28年, 令和3年)

年齢階級	行動者率(% , ポイント)			年齢階級	行動者率(% , ポイント)		
	平成28年	令和3年	増減		平成28年	令和3年	増減
10～14歳	85.2	57.4	-27.8	45～54歳	70.5	45.6	-24.9
15～24歳	73.0	54.2	-18.8	55～64歳	68.7	46.9	-21.8
25～34歳	77.8	55.8	-22.0	65～74歳	66.7	45.6	-21.1
35～44歳	81.9	58.5	-23.4	75歳以上	46.7	25.7	-21.0

次に、「旅行・行楽」の種類別に行動者率を平成28年と比べると、国内（観光旅行）が24.9ポイントの低下、行楽（日帰り）が19.9ポイントの低下となっているなど全ての種類で低下している。（図Ⅱ-5-2、表Ⅱ-5-3）

図Ⅱ-5-2 「旅行・行楽」の種類別行動者率—広島県（平成28年，令和3年）



表Ⅱ-5-3 「旅行・行楽」の種類別行動者率—広島県（平成28年，令和3年）

(%、ポイント)

	総数	行楽 (日帰り)	旅行(1泊2日以上)				
			総数	国内		海外旅行	
				総数	観光旅行		帰省・ 訪問等の 旅行
平成28年	70.1	57.9	54.2	53.5	44.0	28.2	4.2
令和3年	47.1	38.0	28.6	28.5	19.1	15.9	0.4
前回との差(ポイント)	-23.0	-19.9	-25.6	-25.0	-24.9	-12.3	-3.8
(参考) 全国	49.5	40.5	32.3	32.2	25.0	14.3	0.4

広島県が上位にランキングされた主な項目と行動者率

《スポーツ》

《趣味・娯楽》

順位	都道府県名	%
1	広島県	7.5
2	北海道	7.3
2	沖縄県	7.3
4	神奈川県	7.1
5	宮城県	7.0
5	秋田県	7.0
7	愛知県	6.9
7	三重県	6.9
全国平均		6.3

順位	都道府県名	%
1	広島県	12.2
2	愛媛県	11.9
3	熊本県	11.8
4	山口県	11.2
5	長崎県	10.9
6	高知県	10.8
7	宮崎県	10.5
全国平均		7.8

順位	都道府県名	%
1	広島県	22.9
2	宮城県	19.2
3	福岡県	17.4
4	大分県	17.1
5	愛知県	16.0
6	北海道	15.5
7	熊本県	15.3
全国平均		14.5

順位	都道府県名	%
1	広島県	1.3
1	富山県	1.3
1	奈良県	1.3
4	石川県	1.2
4	京都府	1.2
4	島根県	1.2
4	山口県	1.2
全国平均		0.8

順位	都道府県名	%
1	北海道	9.1
2	愛知県	8.9
3	滋賀県	7.3
4	広島県	6.8
4	神奈川県	6.8
6	東京都	6.7
7	鹿児島県	6.6
全国平均		6.0

都道府県別 主な行動の平均時刻（平日、15歳以上）

(時間：分)

起床時刻			朝食開始時刻			夕食開始時刻			就寝時刻			出勤時刻 (有業者)			仕事からの帰宅時刻 (有業者)		
順位	都道府県名	平均時刻	順位	都道府県名	平均時刻	順位	都道府県名	平均時刻	順位	都道府県名	平均時刻	順位	都道府県名	平均時刻	順位	都道府県名	平均時刻
全 国 6:38			全 国 7:12			全 国 18:58			全 国 23:06			全 国 8:20			全 国 18:34		
1	青森県	6:16	1	富山県	6:56	1	青森県	18:31	1	青森県	22:30	1	香川県	8:00	1	愛媛県	17:54
2	岩手県	6:20	2	山口県	6:58	2	北海道	18:35	2	秋田県	22:32	2	長崎県	8:01	2	鹿児島県	17:56
2	秋田県	6:20	3	青森県	7:00	3	秋田県	18:37	3	岩手県	22:36	3	長野県	8:02	2	高知県	17:56
4	長野県	6:21	3	岩手県	7:00	4	静岡県	18:39	4	宮崎県	22:42	4	宮崎県	8:07	4	宮崎県	17:57
5	富山県	6:23	3	長野県	7:00	5	和歌山県	18:41	5	高知県	22:43	5	宮崎県	8:08	4	香川県	17:57
5	宮崎県	6:23	6	宮崎県	7:01	6	山口県	18:43	5	山形県	22:43	5	栃木県	8:08	6	山口県	17:58
7	山口県	6:24	6	静岡県	7:01	6	岩手県	18:43	7	福島県	22:44	5	宮城県	8:08	7	青森県	18:01
8	栃木県	6:25	6	香川県	7:01	6	愛媛県	18:43	7	新潟県	22:44	8	青森県	8:09	7	長崎県	18:01
8	静岡県	6:25	9	岡山県	7:02	9	宮崎県	18:44	9	富山県	22:45	8	岩手県	8:09	7	沖縄県	18:01
10	岡山県	6:26	10	栃木県	7:03	9	三重県	18:44	10	長野県	22:46	8	福島県	8:09	10	岐阜県	18:02
10	香川県	6:26	10	島根県	7:03	9	徳島県	18:44	11	山口県	22:47	8	徳島県	8:09	10	秋田県	18:02
12	山形県	6:27	10	福井県	7:03	12	岐阜県	18:45	12	香川県	22:49	12	大分県	8:10	10	大分県	18:02
12	福島県	6:27	10	広島県	7:03	13	香川県	18:46	12	島根県	22:49	13	島根県	8:11	13	徳島県	18:03
12	群馬県	6:27	14	福島県	7:04	14	大分県	18:47	12	鹿児島県	22:49	13	鹿児島県	8:11	14	岩手県	18:06
12	島根県	6:27	14	鳥取県	7:04	14	高知県	18:47	15	熊本県	22:50	15	埼玉県	8:12	15	島根県	18:07
16	福井県	6:28	16	新潟県	7:05	16	福井県	18:48	16	栃木県	22:51	16	山口県	8:13	15	三重県	18:07
17	鳥取県	6:29	16	岐阜県	7:05	16	新潟県	18:48	16	山梨県	22:51	16	福井県	8:13	15	北海道	18:07
17	大分県	6:29	16	石川県	7:05	16	長崎県	18:48	16	宮城県	22:51	16	佐賀県	8:13	18	新潟県	18:10
19	新潟県	6:30	16	三重県	7:05	16	熊本県	18:48	19	北海道	22:52	16	群馬県	8:13	19	静岡県	18:12
19	山梨県	6:30	16	愛知県	7:05	20	宮城県	18:49	20	静岡県	22:53	20	岐阜県	8:14	20	長野県	18:13
19	岐阜県	6:30	21	山梨県	7:07	21	富山県	18:50	20	福井県	22:53	21	鳥取県	8:15	20	和歌山県	18:13
19	鹿児島県	6:30	21	茨城県	7:07	22	長野県	18:51	20	徳島県	22:53	21	石川県	8:15	22	熊本県	18:14
23	宮城県	6:31	21	滋賀県	7:07	22	岡山県	18:51	23	鳥取県	22:54	21	茨城県	8:15	23	福井県	18:15
23	徳島県	6:31	24	鹿児島県	7:08	22	山形県	18:51	23	石川県	22:54	21	愛媛県	8:15	23	鳥取県	18:15
23	愛媛県	6:31	24	徳島県	7:08	25	福島県	18:52	23	大分県	22:54	25	三重県	8:16	23	佐賀県	18:15
23	熊本県	6:31	24	長崎県	7:08	25	石川県	18:52	26	群馬県	22:55	25	熊本県	8:16	26	福島県	18:18
27	長崎県	6:32	27	秋田県	7:09	25	山梨県	18:52	27	佐賀県	22:56	27	岡山県	8:18	27	石川県	18:20
27	沖縄県	6:32	27	大分県	7:09	28	鳥取県	18:53	27	和歌山県	22:56	27	新潟県	8:18	27	群馬県	18:20
29	北海道	6:33	29	佐賀県	7:10	28	京都府	18:53	29	岐阜県	22:57	29	広島県	8:19	29	富山県	18:22
29	石川県	6:33	29	高知県	7:10	30	鹿児島県	18:54	29	茨城県	22:57	29	秋田県	8:19	29	京都府	18:22
31	広島県	6:34	31	山形県	7:11	30	群馬県	18:54	29	長崎県	22:57	29	和歌山県	8:19	31	岡山県	18:26
31	佐賀県	6:34	31	群馬県	7:11	32	広島県	18:55	32	愛媛県	22:58	29	北海道	8:19	31	茨城県	18:26
33	茨城県	6:35	31	愛媛県	7:11	33	奈良県	18:56	33	広島県	22:59	29	京都府	8:19	31	宮城県	18:26
33	三重県	6:35	31	栃木県	7:11	34	栃木県	18:57	34	岡山県	23:00	29	神奈川県	8:19	34	山形県	18:27
35	千葉県	6:36	31	和歌山県	7:11	34	島根県	18:57	35	沖縄県	23:01	35	山形県	8:20	35	福岡県	18:30
35	愛知県	6:36	31	奈良県	7:11	34	愛知県	18:57	36	三重県	23:02	35	奈良県	8:20	36	山梨県	18:32
35	高知県	6:36	37	宮城県	7:12	34	佐賀県	18:57	37	愛知県	23:05	35	千葉県	8:20	37	栃木県	18:33
38	埼玉県	6:37	37	埼玉県	7:12	38	福岡県	18:59	38	滋賀県	23:07	35	福岡県	8:20	37	奈良県	18:33
38	兵庫県	6:37	39	熊本県	7:13	39	兵庫県	19:02	39	兵庫県	23:08	39	滋賀県	8:21	39	広島県	18:35
40	和歌山県	6:38	39	北海道	7:13	40	滋賀県	19:03	39	奈良県	23:08	39	沖縄県	8:21	39	滋賀県	18:35
41	奈良県	6:39	41	沖縄県	7:16	40	沖縄県	19:03	41	埼玉県	23:09	39	大阪府	8:21	41	兵庫県	18:38
42	滋賀県	6:40	41	京都府	7:16	42	茨城県	19:05	42	千葉県	23:10	42	愛知県	8:22	42	埼玉県	18:41
43	神奈川県	6:43	43	千葉県	7:17	42	大阪府	19:05	43	福岡県	23:12	43	富山県	8:23	42	大阪府	18:41
44	京都府	6:44	43	神奈川県	7:17	44	埼玉県	19:06	44	京都府	23:13	44	高知県	8:26	44	愛知県	18:42
45	福岡県	6:47	45	大阪府	7:19	45	千葉県	19:07	45	神奈川県	23:17	44	兵庫県	8:26	45	千葉県	18:55
46	大阪府	6:48	46	福岡県	7:21	46	神奈川県	19:08	46	大阪府	23:19	46	山梨県	8:29	46	神奈川県	19:00
47	東京都	6:59	47	東京都	7:29	47	東京都	19:18	47	東京都	23:41	47	東京都	8:43	47	東京都	19:15

【問合せ先】

広島県 総務局 統計課 人口統計グループ
〒730-8511 広島市中区基町 10-52
TEL (082) 513-2533 (ダイヤルイン)
FAX 050-3156-3486

広島県ホームページ

URL <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/toukei/syakaiseikatukihontyosa.html>

※この冊子は、上記 URL からダウンロードできます。

